

赤十字の基礎・養成講習受講にあたっての注意事項

まず、「申し込みから受講までの流れ」を熟読され、ご理解をお願いします。その上で、次の事項及び各講習の「実施要項（開催要領）」についてもあらかじめご了承下さい。

1 時間厳守でご参加下さい。

赤十字の講習は、定められたプログラムに沿って、規定の時間で実施するので、遅刻又は早退された場合には、受講できません。全日程を受講された場合にのみ、受講証を交付します。

2 検定合格者には、認定証が交付されます。

全日程を受講された方を対象に、学科・実技の検定を行い、学科・実技ともに 80 点以上（100 点満点）を獲得された方に、認定証を後日交付します。どちらかが 80 点未満であれば、不合格となります。認定証の有効期間は 5 年間です。（遅刻又は早退された場合は、検定の受験はできません。）

3 赤十字の講習は、実技主体です。

限られた日程の中で、定められた指導要領に従って、指導員が指導を行います。

学科は、主に 1 人の指導員が座学で進行します。実技は、受講者約 10 人に一人の割合で指導員が対応します。受講者が二人一組になって傷病者役と手当実施役を交互に担当することになりますが、その時々に応じての組み合わせとなり、また、受講人数等により異性との組み合わせになることもありますのでご了承ください。

特定の受講者だけを細部にわたって指導することは困難ですので、予習・復習により、ご自分でも勉強することを実践してください。

なお、講習会場で騒いだり、講習の進行を妨げた場合は、退席をお願いすることがありますので、あらかじめご了承ください。

また、例えば、救急法基礎講習では胸骨圧迫、救急員養成講習では傷病者搬送等、力の必要な実技がありますので、ご自分の体力等を考慮し、自己責任で受講してください。

妊婦の方は胎児への影響を考え、医師にご相談した上でご参加ください。

4 動きやすい服装で受講してください。

赤十字の講習は実技主体のため、下を向いたり、寝転んだり、また、傷病者役にもなることから、動きやすい服装でご参加ください。（包帯法の実技では、肘・膝までまくり上げることのできる服装でご参加ください。）実技演習を実施されない場合は、受講証や認定証の発行はできません。特に、スカート姿での受講はご遠慮ください。

5 自然災害等により講習開催を中止することもあります。

受講者の安全確保の為、自然災害や感染症等の流行により、急遽、講習開催を中止することもあります。

*不明なことがあれば、お申込み前にお問い合わせください。

問い合わせ先： 日本赤十字社 兵庫県支部 救護課 講習係

TEL：078-241-1499 FAX：078-241-6990

赤十字健康生活支援講習支援員養成講習 開催要項

健やかな高齢期を過ごすために必要な知識・技術や、高齢者が自立して生活できることをめざし、家庭や地域の中で誰もが支援や介護できる方法を身に付けるための講習です。

記

講習名称： 赤十字 健康生活支援講習 支援員養成講習

講習日： 指定する2日間

講習時間： 9時30分～16時30分（最終日は17時10分迄）

講習会場： 日本赤十字社兵庫県支部 7階 講習室・大会議室

受講定員： 10人

受講費： 900円（教材費、保険料等）

携行品： 筆記用具、実技のしやすい服装（トレーニングウェア等）

2日目実技に使用する準備物品は、1日目にお知らせします。

受講条件： 満15歳以上の方で、実技を含む講習を受講できる健康状態の方。

※ 遅刻・早退を予定しての参加は、ご遠慮願います。

※ 希望者が多数の場合は、兵庫県在住者を優先させていただきます。

※ 申込みが受講定員を超えた場合は、抽選となります。

※ 申込者が10人に満たない場合は開催いたしませんのでご了承願います。

※ 自然災害等により急遽、講習開催を中止することもあります。

申込方法： インターネット申込み、又は所定の申込用紙を下記へ送付ください。（FAX可）

郵送およびFAXでの申込みの場合は、必ず下記まで確認連絡をしてください。

申込期間： 開始日の2ヶ月前から1ヶ月前までを受付と致します。

期間外の申込みや同一コースに同一人が複数の申込みをされた場合は、

申込みを無効とします。

抽選結果： 締め切り後、お申込みいただいた方全員に受講可否の結果を郵送します。

締め切り後7日間経過しても通知が届かない場合は、ご連絡ください。

問い合わせ： 日本赤十字社兵庫県支部 事業部 救護課 講習係 宛

申込先 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-4-5

TEL 078-241-1499 Fax 078-241-6990 <http://www.hyogo.jrc.or.jp/>

その他： 全日程を受講された方に「受講証」を交付します。

講習終了後に学科検定を実施し、合格者に「赤十字健康生活支援講習支援員 認定証」

（有効期限：5年）を後日交付します。

会場地図： <https://www.hyogo.jrc.or.jp/about/hyogo/access/> を参照。

※ 会場には駐車場がありません。近隣の駐車場もしくは公共交通機関をご利用願います。

講習日程表

赤十字健康生活支援講習 支援員養成講習

日程	1 日目	2 日目
午前	<p>【健康】 赤十字健康生活支援講習について</p> <p>第1章 高齢者の健康と安全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康な高齢者をめざして ・高齢期の理解 ・高齢者に起こりやすい事故の予防と手当、急病への対応 	<p>【介護②】 第3章 日常生活における介護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車椅子への移動動作 ・食事 ・排泄
午後	<p>【支援】 第2章 地域における支援活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援活動について ・地域における高齢者の理解 ・支援活動にあたって ・ともに楽しいひとときを ・外出・散歩にさそいましょう ・地域を支えるネットワーク <p>【介護①】 第3章 日常生活における介護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護にあたって ・居室の環境 ・移動 	<p>【介護③】 第3章 日常生活における介護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着替え ・清潔 <p>【介護④】 第3章 日常生活における介護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者への対応 ・人生のエンディングを考える ・介護者の健康管理 ・癒しのハンドケア
		検定